



新教育課程の実施に向けて！ No.4

— 新教育課程説明会より【小学校生活 中学校理科】 —

新学習指導要領の理念や基本的な考え方を基に、各学校、各教室で学習が展開されていくためには、改訂の内容について全教職員が正しく理解していることが不可欠です。

今号では、小学校生活、中学校理科について、改訂のポイントを掲載します。小学校から中学校への学びの系統性を踏まえた指導に向けて、各学校で周知をお願いします。

小学校 生活

キーワード1 「原点回帰」

教科目標・授業時数は現行どおり

<教科目標>

具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心を持ち、自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。

<授業時数>

- 1年 … 102時間
- 2年 … 105時間

- ◆ 生活科学習が誕生した原点に立ち返り、活動や体験の一層の充実を

キーワード3 「低学年教育の中核に」

合科的な指導の推進

- ◆ 国語、音楽、図画工作など他教科との関連を積極的に図る
- ◆ 1年入学当初において、生活科を中心とした合科的な指導(スタートカリキュラム等)を行うなどの工夫を

キーワード2 「充実と発展」

(1) 学年の目標(1・2年共通)を4つに

- 自分と人や社会とのかかわり
- 自分と自然とのかかわり
- 自分自身に関するもの(新設)
- 生活科特有の学び方に関するもの

育てたい認識を明確化

(2) 内容項目を9つに

- ① 学校と生活
- ② 家庭と生活
- ③ 地域と生活
- ④ 公共物や公共施設の利用
- ⑤ 季節の変化と生活
- ⑥ 自然や物を使った遊び
- ⑦ 動植物の飼育・栽培
- ⑧ 生活や出来事の交流(新設)
- ⑨ 自分の成長

・言語活動の充実
・人とかかわりの重視
・交流による学習の深まり

(3) 気づきの質を高めるために

- ◆ 体験活動の充実を
 - ・子どもの思いにそった活動
 - ・繰り返しの活動
 - ・ふり返し活動(絵・文・言葉等で表現)
 - ・交流活動(発表会で終わらせず、思考を伴うものに)

くらべる・見つける・たとえる等の活動を取り入れる

- ◆ 教師の声かけを大切に

中学校 理科

教科目標（下線部が追加）

自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

- 「科学的な思考力、表現力の育成」… 探究、分析、解釈する学習活動、科学的な概念を使用して考えたり説明したりする学習活動の充実を！
- 「科学を学ぶ意義や有用性の実感」… 学習と日常生活や社会との関連の重視を！
- 「科学的な体験、自然体験の充実」… 観察、実験、原理や法則の理解を深めるためのものづくり、継続的な観察や季節を変えての定点観測などの取組を！

学習内容の変更

	内容の追加			学年間等の移行	選択⇒ 必修
	第1分野	共通	第2分野		
1年	力の働き (力とばねの伸び、 重さと質量の違い) 身の回りの物質とその性質 (プラスチック) 圧力(水圧)		種子をつくらない植物の仲間	3年⇒2年 化学変化 ・酸化と還元 ・化学変化と熱 3年⇒2年 生物と細胞	
2年	電気とそのエネルギー (電子量、熱量) 静電気と電流(電子) 電磁誘導と発電(交流)		無脊椎動物の仲間 生物の変遷と進化 日本の天気の特徴 大気の動きと海洋の影響	小5年⇒中3年 仕事とエネルギー (衝突、仕事率)	
3年	様々なエネルギーとその変換 (熱の伝わり方、 エネルギー変換の効率) エネルギー資源(放射線) 水溶液とイオン	・自然環境 の保全と 科学技術 の利用	遺伝子の規則性と遺伝子 (DNA) 自然環境の調査と環境保全 (地球温暖化、外来種) 月の運動と見え方(日食、月食) 惑星と恒星(銀河系の存在)	1年⇒3年 力のつり合い (力の合成・分解) 1年⇒3年 酸・アルカリとイオン	・科学技術 の発展 ・自然の恵 みと災害

授業時数の変更

学年 (新課程開始年度)	現行	移行措置期間		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度～
1年 (平成21年度～)	105	105	105	105
2年 (平成22年度～)	105	105	140	140
3年 (平成21年度～)	80	105	105	140

移行措置に伴う算数・数学、理科の 補助教材の配布について

平成21年3月末までに、
算数・数学 小1～小6、中1
理科 小3～小6、中1・中3
児童生徒・担当教師等に、文部科学省から
教科書を補完する補助教材が作成・配布され
ます。
また、移行期間中は、年度ごとに指導内容
が異なるため、年度ごとに作成・配布され
ます。

演劇交流会の様子が「堺日和」で紹介されます！

平成20年9月20日(土)、堺市立中学校の演劇部員が、演劇を通して人権の大切さについてうったえる「演劇交流会」(堺市人権教育研究会 主催)が、堺市立人権ふれあいセンターで開催されました。その様子が「堺日和」(関西テレビ 8チャンネル)で紹介されます。是非、ご覧ください。

◆ 放送予定日 平成20年11月14日(金) 午後10時52分～57分